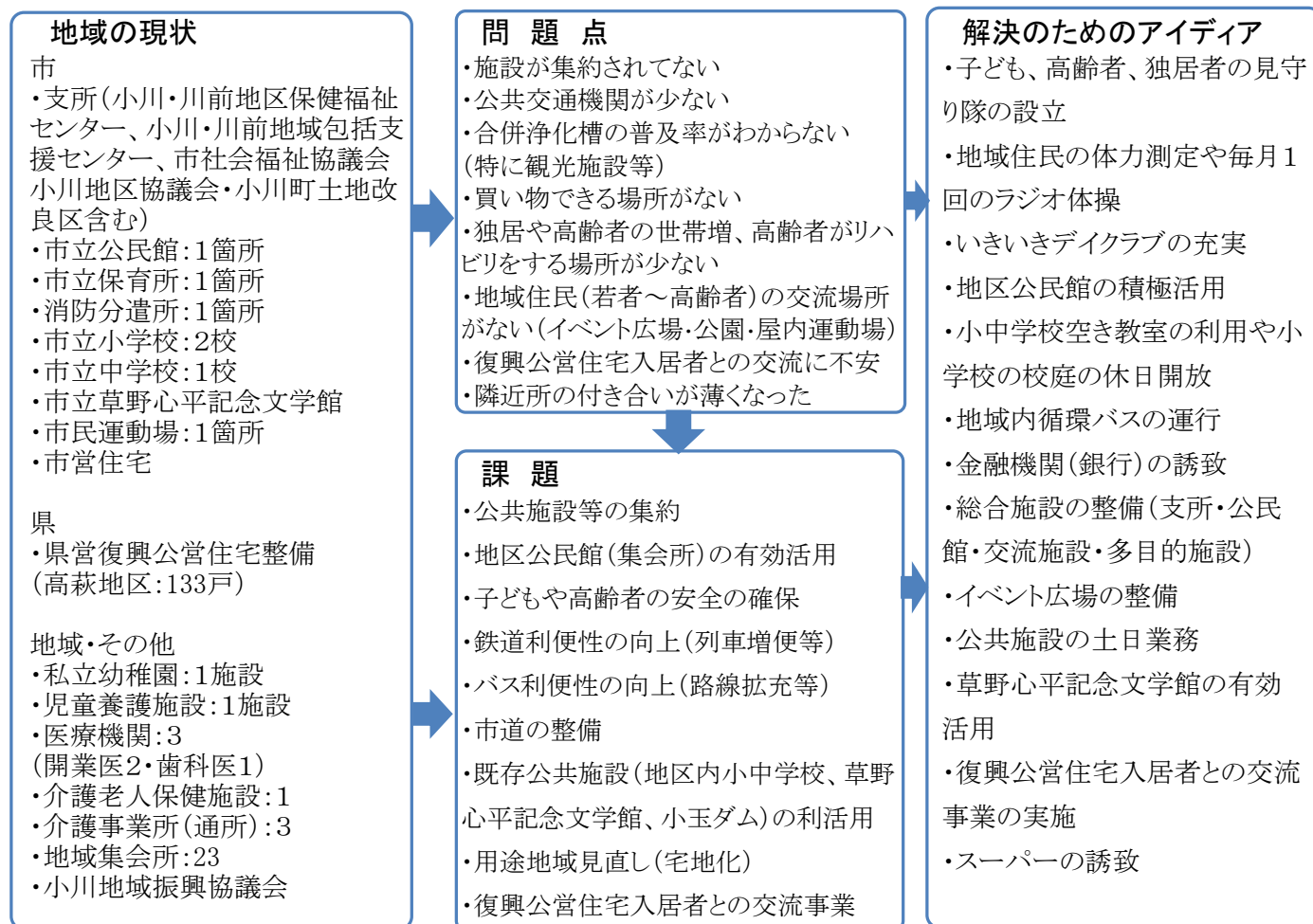


テーマ：⑤ 生活・コミュニティ・公共施設等



5 地域課題の解決に向けて

小川地域の問題点や課題に対する解決のためのアイデアがたくさんでした。それでは、これらのアイデアをもとに、地域が「地域の皆さんが望む地域」となるため、諸課題を解決していくにはどうすればよいのでしょうか。

わたしたちは、次のような考えのもと、小川地域のまちづくりの取組みを、次頁以降に「行動計画表」としてとりまとめました。

- ① たくさん上がったアイデアを整理・分類し、地域が「行うこと」と「望むこと」にまとめます
- ② 誰が主体的に取り組んでいくのいいかを整理します
- ③ どのようなやり方があるのか考えます
- ④ いつまでに取り組んでいくのかを考えます
- ⑤ いろいろな方々の協力や意見、知恵をいただきながら、地域課題の解決に向けて取り組みます
 - ・既存の助成制度等を積極的に活用します
 - ・いろいろな方々(行政、個人や民間の事業者、地域内外の様々な団体)との協働を模索します



小川地域が取組む

当地域の課題を解決するための取組みは多種多様です。当地域が「地域の皆さんが望む地域」になるためには、何をすればよいのでしょうか。また、現状で「優先的に取組む必要がある課題」は何でしょうか。

当協議会では、地域としての取組みを「行動計画」にまとめ、その中から特に重要な取組みを「重点施策」に位置付けて取組むこととしました。

重点施策 1： 防災意識の高揚、防災対応力の向上



小川地域まちづくり計画行動計画表 I-4-J に記載

・全国各地で豪雨による洪水や土砂災害が発生しており犠牲者も出ています。小川地域でも過去に大きな災害が発生しています。また、東日本大震災発生後は、新たに「原子力防災」が取りざたされています。

地域住民自らが防災意識を高め、「いざ」という時どうすればいいのか常日頃から考え、いつでも行動できるように備えておく必要があります。



その他の「地域の取組み」は次ページ以降の「行動計画表①、②」に掲載されています

「重要施策」以外にも地域に必要な取組みはたくさんあり、これらの取組みは短期間に解決できるものではないと考えています

また、地域の皆さんはもとより、行政や民間事業者のご協力も必要だと思います

「地域の皆さんが望む地域」を目指し、一步一步進んでいきたいと思っています

※ 写真について

見開き左ページ

〃 右ページ

〃 〃

左：いわき市原子力防災訓練（図上訓練）

上段左：復興公営住宅鍵引き渡し式

下段左：小川地域総合施設に係る集中討議（ワークショップ）

右：いわき市原子力防災訓練（住民避難訓練）

右：引き渡し式後、小川地域振興協議会による餅の振る舞い

右：小川地域総合施設建設促進期成同盟会臨時総会

3つの「重点施策」

重点施策 2:

復興公営住宅入居者との交流事業の実施



・高萩地区に復興公営住宅が133戸整備され、原子力災害で避難されている双葉地域の方々が入居されます。新しい小川地域の住民として私たちと一緒に地域を盛り立てていくために必要な第一歩だと考えます。

小川地域まちづくり計画行動計画表 III-1-C に記載

重点施策 3:

小川支所に多目的交流施設を備えた総合施設の整備検討



小川地域まちづくり計画行動計画表 III-3-I に記載

・老朽化している小川支所を含めた地域の拠点となる施設の整備が着実に進むよう、「小川地域総合施設建設促進期成同盟会」を中心に地域が一体となって取組んでいく必要があります。

小川地域まちづくり

地域づくりの基本目標

豊かな自然と
調和するまち
小川

暮らしやすい
すみよいまち
小川

ゆとりと
うるおいの
まち
小川

行動の指針Ⅰ 若いも若きもイキイキと暮らせる住みよいまちを目指す

取組む課題	「取組む課題」の解決に向け、地域が「行うこと」、「望むこと」 ・既存の取組み：黒字【※括弧書きは事業の主体】 ・今後想定される取組み：赤字
1 自然を生かしたイベントによる世代間の交流	A：地域や地域団体主催のお祭りやイベントの見直し及び充実【各主催者】 B：婚活イベント等の開催 C：若者向けイベントの実施等地域行事充実
2 高齢者のための「足」の確保	D：有償ボランティアによる交通手段の確保 E：地域内循環バス等による交通手段の確保
3 地域に合った医療・福祉体制の充実	F：高齢者等の見守り活動の充実【各地区、地域包括支援センター】 G：いきいきデイクラブ事業等の充実【各地区、社会福祉協議会】 H：介護施設等の整備 I：長期的に見た地区内かかりつけ医の確保
4 幅広い世代の社会参加の促進	J：防災意識の高揚、防災対応力の向上【小川地区防災・減災対策協議会】※重点施策※ K：高齢者等の災害避難等の支援の充実

行動の指針Ⅱ 小川地域の可能性を広げるためのまちづくりを進める

1 若者の力を生かした農業の促進	A：かあちゃんのじまん市（小川地域振興協議会）の継続・充実 B：遊休農地の利活用 C：農業関連機関（農業大学校、研究機関等）との連携 D：農業体験の受け皿づくり E：新規就農者の確保
2 市民の力を生かしたコミュニティビジネス（CB）の創出・支援	F：農家レストランの開設 G：地元材を使った木工製品づくり H：農産物のネット販売 I：他地域との交流による農産品等の販路拡大
3 戦略的に観光事業を実施、運営できる組織づくり	J：小川地域の観光事業を統括する団体の設立 K：夏井川溪谷のライトアップ L：アートでまちづくり M：全国小川町サミット開催

行動の指針Ⅲ 住む人や来る人が、みんなで集い、つながり、交流できるまちを目指す

1 コミュニティの活性化による地域課題の発見とその対応	A：小川地域まちづくり計画更新事業【小川地域振興協議会】 B：年代別組織（老人会・青年会等）の活性化【各団体】 C：復興公営住宅入居者との交流事業の実施※重点施策※
2 今ある施設の活用促進策の検討	D：地区公民館（集会所）の積極的活用【各行政区】 E：草野心平記念文学館の活用 F：空き家、空き店舗等の活用
3 地域を支える拠点づくり（行政・経済・まちづくり・交流等）	G：Facebookの運営や広報紙の発行【小川地域振興協議会】 H：新春交歓会の継続実施【小川地域振興協議会】 I：小川支所に多目的交流施設を備えた総合施設の整備【小川地域総合施設建設促進期成同盟会】※重点施策※ J：道の駅・産地直売所の整備 K：スーパーの誘致

例 示		
役割分担	◎	主体的に取組みます（主体者）
	○	主体者に積極的に協力します
	△	主体者をバックアップします
地域住民・地域団体		
地域の団体は、主に当地域振興会の構成員となっている団体を中心となります		
民間企業や団体等		
個人事業者やこれから起業を考えている方を含む 団体等には、地域の経済団体等も含まれます		
自治体・公共的団体		
国・地方自治体のほか団体の活動が公共的な役割を果たすことが必要と考えられる団体を含みます（例：社協・包括支援センター等）		
実施目標時期 現在進行中		
現在も実施している取組みについても必要な見直しを行います		

計画行動計画表 ①

今後実施していく行動（Ａ）	（Ａ）の役割分担			実施目標時期		
	地域住民 地域団体	民間企業 や団体等	自治体 公共的団体	現在 進行中	5年 以内	10年 以内
① 現在の地域イベントの実施	◎	○	○	○	-	-
② 現行地域イベントの確認・問題点の調査	◎	○	△	-	○	-
③ 各イベントの主催者の横連携の仕組み作り	◎	○	△	-	○	-
④ 新規イベントの企画・実行	◎	○	○	-	○	-
① 地域交通の実態調査の実施（地域内における需要の把握等）	◎	○	△	-	○	-
② 調査結果に基づく適切な地域交通システムの検討 （交通手段等の具体的検討）	◎	◎	○	-	-	○
③ 地域交通システム実現のための行動	○	◎	△	-	-	○
① 小川地域の福祉に関する事業の現状把握と充実案の検討	◎	○	◎	-	○	-
② 充実案の具現化に向けての取組み	◎	○	◎	-	○	-
③ 医療・福祉施設の整備	△	◎	○	-	-	○
① まちづくりや防災に関する諸団体に係る情報共有	◎	△	○	○	-	-
② 上記団体の会合や集会情報の伝達	◎	△	○	○	-	-
③ 各団体の同士の連絡体制の確立	◎	△	○	-	○	-

① 小川地域の農業者の具体的な意向把握 （生産の拡大志向・現状維持等農家の意向把握）	○	◎	△	-	○	-
② 意向を把握したうえで、農協・行政との協力を視野に 具体的計画の立案	◎	○	○	-	○	-
③ 農業後継者育成事業の実施	○	◎	○	-	-	○
④ U・J・Iターンの農業希望者受入れ	◎	○	○	-	-	○
① CB希望者のやりたいこと（需要）の把握	○	◎	△	-	○	-
② CBとして活用（供給）できる地域資源と支援者の発掘	○	◎	△	-	○	-
③ CB希望者と応援者の募集とそのマッチング	○	◎	△	-	○	-
④ CB事業者の支援策の検討や実施	○	◎	○	-	-	○
① 小川地域の観光に関連する全ての事業・団体の実態調査・リスト化	○	◎	△	-	-	○
② 観光に関する事業の関連団体による協議体の設立	○	◎	△	-	-	○
③ 協議体により具体的な事業の実施	○	◎	○	-	-	○

① 地域の意見を集める場を作っていく	◎	△	○	○	-	-
② 諸団体・行政と協力・連携して民意を吸い上げる仕組みの立案	◎	△	○	-	○	-
③ 立案内容につき試験的に実施し、有効であればこれを定期化する	◎	△	○	-	-	○
① 各施設の利用状況に基づく問題点の把握	◎	△	○	-	○	-
② 施設の具体的活用案の検討	◎	△	○	-	○	-
③ 現在の施設の使用規制の緩和の要望	◎	△	○	-	○	-
④ 空家、空き店舗等の利活用案の検討	◎	△	○	-	○	-
① 情報を集め、発信する手段の確立 （情報発信拠点の確立：情報誌、HP、掲示板など）	◎	△	○	○	-	-
② 各諸団体が会合や情報を交換する機会づくり	◎	△	○	-	○	-
③ まちづくり拠点整備の検討を行う	◎	○	○	-	○	-

小川地域まちづくり計画行動計画表②

行動の指針Ⅰ 老いも若きもイキイキと暮らせる住みよいまちを目指す

取組む課題	「取組む課題」の解決に向け、地域が「行うこと」「望むこと」 ・既存の取組み：黒字 ・今後想定される取組み：赤字
1 自然を生かしたイベントによる世代間の交流	A：地域や地域団体主催のお祭りやイベントの見直し及び充実 【各主催者】 B：婚活イベント等の開催 C：若者向けイベントの実施等地域行事充実
2 高齢者のための「足」の確保	D：有償ボランティアによる交通手段の確保 E：地域内循環バス等による交通手段の確保
3 地域に合った医療・福祉体制の充実	F：高齢者等の見守り活動の充実 【各地区、地域包括支援センター】 G：いきいきデイクラブ事業等の充実 【各地区、社会福祉協議会】 H：介護施設等の整備 I：長期的に見た地区内かかりつけ医の確保
4 幅広い世代の社会参加の促進	J：防災意識の高揚、防災対応力の向上 【小川地区防災・減災対策協議会】 ※重点施策※ K：高齢者等の災害避難等の支援の充実

活用できる事業・地域支援の取組み等

凡例 【市】:いわき市 【包括】:小川・川前地域包括支援センター 【社協】:いわき市社会福祉協議会小川地区協議会
 【商】:小川町商工会 【JA】:JA福島さくら小川支店 【地】:小川地域振興協議会 【他】:その他
 ※ 事業等は平成28年度時点のものです

実施または実施予定の事業	活用が可能な補助事業	地域支援の取組み
		【JA】 JAまつりを通じた新たな地域交流
【市】 男女の出会い創出事業	【市】 まち・未来創造支援事業補助金	
		【市】 生活交通手段確保に係るワークショップ開催支援 【包括】 地域高齢者のニーズの把握
【市・包括】 あんしん見守りネットワーク活動事業		【包括】 ・シニアボランティア制度の活用・周知 ・認知症の正しい知識の普及・啓発 ・高齢者等の権利擁護・支援 【他】「小川寺子屋」による事業支援
【市・社協】 いきいきダイクラブ事業 【社協】 地域高齢者介護予防事業		【包括】 シルバーリハビリ体操教室の導入支援
	【市】 ・認知症高齢者グループホーム建設補助金 ・認知症高齢者グループホーム開設準備補助金	【包括】 介護サービスに係る地域からの提案支援
	【市】 医療提供体制推進事業(小児科・産科医等対象)	【包括】 在宅医療出前講座の開催支援
【市】 ・土砂災害警戒区域総括図作成 ・がけ崩れ発生箇所の調査、県への報告 ・自主防災組織活動のしおりの配布 ・防災マップ配布 ・自動起動機能付き防災ラジオ整備事業 ・防災士養成講座 ・避難行動要支援者避難支援制度 【市・社協】 避難行動要支援者マップ作成事業	【市】 ・いわき市がけ地近接等危険住宅移転事業 ・自主防災組織資機材助成	【市】 ・県への要望支援:急傾斜地崩壊対策工事地区要望 ・土砂災害警戒区域の指定に伴う緊急連絡網整備支援 ・避難行動要支援者避難支援制度への登録推進 ・地区防災計画の策定支援 ・地区防災計画の策定マニュアル作成・配布

行動の指針Ⅱ 小川地域の可能性を広げるためのまちづくりを進める

取組む課題	「取組む課題」の解決に向け、地域が「行うこと」、「望むこと」 ・既存の取組み：黒字 ・今後想定される取組み：赤字
1 若者の力を生かした農業の促進	A：かあちゃんのじまん市等の直売所の継続・充実 【各主催者】
	B：遊休農地の利活用
	C：農業関連機関（農業大学校、研究機関等）との連携
	D：農業体験の受け皿づくり
	E：新規就農者の確保
2 市民の力を生かしたコミュニティビジネス（CB）の創出・支援	F：農家レストランの開設
	G：地元材を使った木工製品づくり
	H：農産品のネット販売
	I：他地域との交流による農産品等の販路拡大
3 戦略的に観光事業を実施、運営できる組織づくり	J：小川地域の観光事業を統括する団体の設立
	K：夏井川溪谷のライトアップ
	L：アートでまちづくり
	M：全国小川町サミット開催